# Picode:

ソースコードに姿勢データを表す 写真を貼り込める統合開発環境

**ACM CHI 2013** 

**Best Paper Honorable Mention Award** 

加藤 淳, 坂本 大介, 五十嵐 健夫 五十嵐研究室, 東京大学

http://junkato.jp/picode/



## お品書き

- ・Picodeの研究内容紹介 (8分)
- ・トップコンファレンス雑感 (4分)

# 背景

### 姿勢情報を扱うプログラムが増えています ロボットやKinectなど...





### 問題

### 姿勢情報は文字では直感的に表せません

#### HumanPose pose = new HumanPose(

-0.0139, -0.0856, 2.2563, -0.0255, -0.0284, 2.3022, -0.0226, 0.2881, 2.2856, 0.012, 0.4823, 2.2662, -0.1898, 0.1982, 2.248, -0.4059, 0.2173, 2.2121, -0.393, 0.4257, 2.1835, -0.3946, 0.4749, 2.1794, 0.1536, 0.1636, 2.3229, 0.3501, 0.1161, 2.3202, 0.4462, 0.3234, 2.3088, 0.4632, 0.3953, 2.3172, -0.0926, -0.1627, 2.2235, -0.0298, -0.5136, 2.1015, -0.0223, -0.7798, 2.0743, -0.0015, -0.8185, 1.9894, 0.0693, -0.1669, 2.2707, 0.371, -0.3215, 2.0965, 0.5015, -0.6241, 2.0075, 0.5338, -0.6467, 1.9204

??



HumanPose pose = PoseLibrary.query("Whoa");



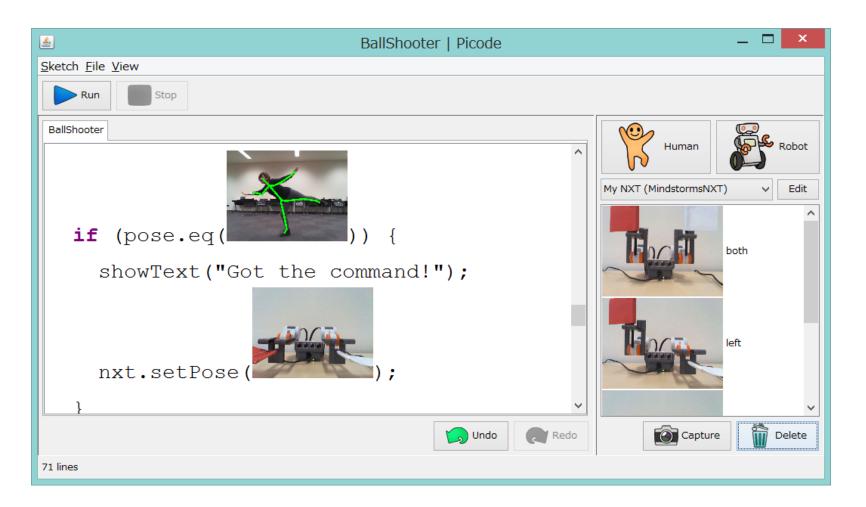
### 解決策

姿勢情報を写真で表すことにして、 そのままソースコードに貼りつけてみました

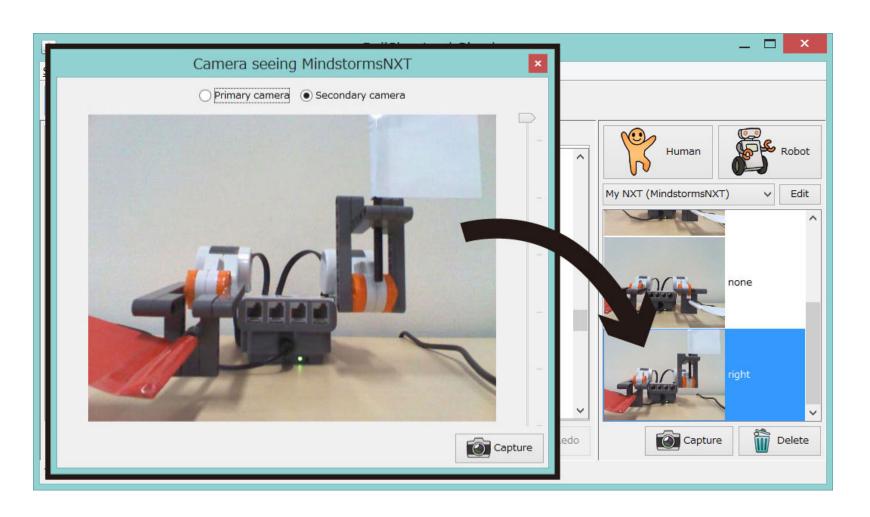


HumanPose pose =

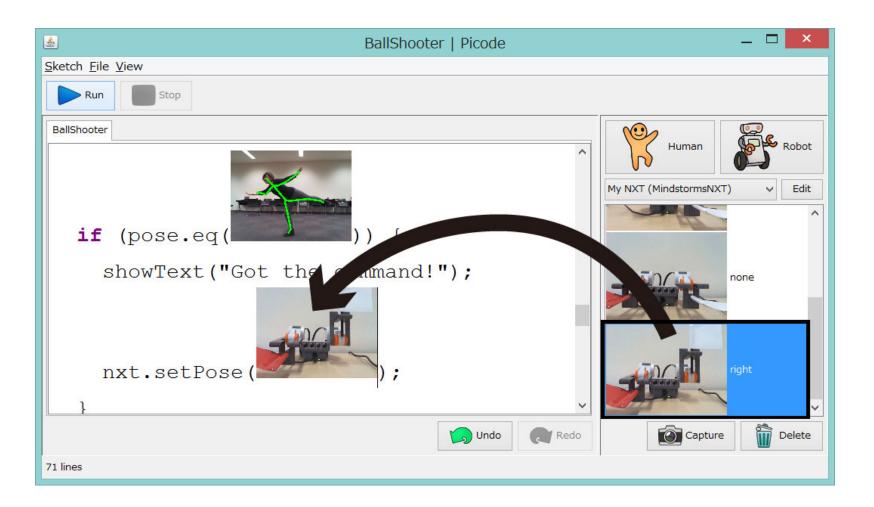
# ソースコードに写真を貼り込める 統合開発環境 Picode (概観)



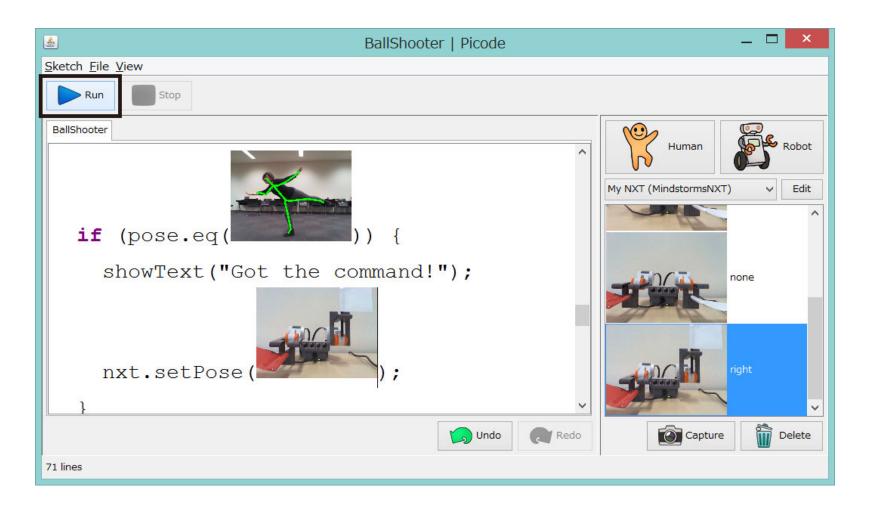
# プログラマのワークフロー(1/3) 写真を撮影する



# プログラマのワークフロー(2/3) 写真をドラッグ&ドロップする



# プログラマのワークフロー(3/3) プログラムを起動する



### CHI 2013ライブデモの様子



### Picodeでできること(API)

入力: 現在の姿勢情報を取得する(人・ロボット)

```
Pose pose = human.getPose();
```



**if** (pose.eq( ) } ( /\* do sth \*/ }

**出力:**姿勢を変える(ロボット)



robot.setPose

# なぜ写真を使うのか? (1/2) 様々な付加情報が有用だから

写真あり



#### 写真なし



20

23

U



### なぜ写真を使うのか? (2/2) ソースコード=対人メディアだから

```
// Show the preview window so that
// CHI people can see the robot :)
nxt.showCaptureFrame(true);
}

void draw() {

// If the robot is handling a task, do nothing.
if (nxt.isActing()) {
   return;
}

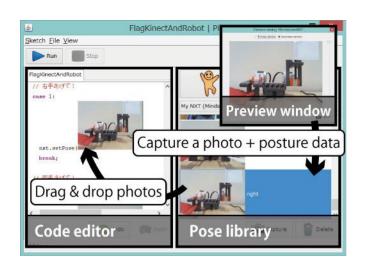
if (flag == true) {
   // If the flag is true
   nxt.setPose(Picode.pose("both"));
   flag = false;
}
else {
   // Otherwise, if the flag is false,
   nxt.setPose(Picode.pose("none"));
   flag = true;
}
```



```
// Show the preview window so that
 // CHI people can see the robot :)
 nxt.showCaptureFrame(true);
void draw() {
 // If the robot is handling a task, do nothing.
 if (nxt.isActing()) {
    return;
  if (flag == true) {
   // If the flag is true
    nxt.setPose
    flag = false;
    // Otherwise, if the flag is false,
    nxt.setPose
    flag = true;
```

### 結論

- 文字ベースのソースコードエディタに姿勢データを 表す写真を貼りこめるようにした
- 写真は様々な付加情報を表せることが分かった
- 写真はプログラマ・非プログラマ間のコミュニケー ションメディアの役割を果たせた

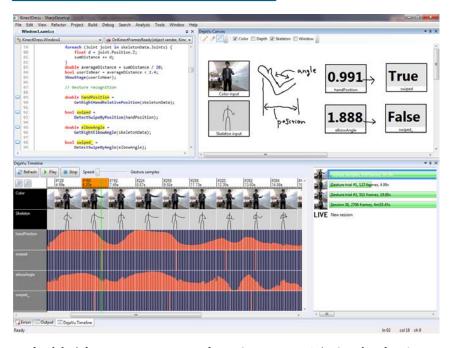


• PicodeはGitHubで公開されて います:

http://junkato.jp/picode/

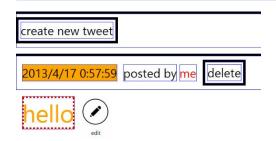
### 関連研究

#### **DejaVu IDE** [ACM UIST'12]



変数値/カメラ入力/ウィンドウ出力を 録画/再生/再評価できる**統合開発環境** 

#### TouchDevelop [ACM PLDI'13]



GUIアプリケーションの見た目を プログラムを起動したまま 編集できる**統合開発環境** http://touchdevelop.com/

どちらも海外インターンの成果

- Microsoft Research Asia
- Microsoft Research Redmond

### トップコンファレンス雑感

### 論文を書く上で気をつけたこと

読者を明確に想定する(○○大学の○○先生)

関連研究の論文の書き方を参考にする

### なんでトップコンファレンス?

査読結果がとてもためになる

憧れの研究者と胸を張って話せる

海外インターンのきっかけになる

## 論文を書く上で気をつけたこと (1/2) 読者を明確に想定する

### 「○○大学の○○先生」レベルで仮想査読者を想定

- Human-Computer Interaction分野は幅が広く、全体として見ると前提知識にかなり偏りがある
- 誰が読んでも分かる論文を書こうとすると苦しい。
  - 適用範囲を広げただけ突っ込みどころが増える
- ○○先生に読んでもらうことを具体的に想像して、 論文の切り口を明確にする
  - 巨人の肩に乗る



## 論文を書く上で気をつけたこと (2/2) 関連研究の論文の書き方を参考に

技術推しなのか?評価推しなのか?バランスの似た 研究論文の語りの構造を真似る

- 評価実験が足りないことをどう誤魔化しているか
- 実装がしょぼいことをどう誤魔化しているか

• • •

• いい論文をあえて意地悪な視点で読んでみる



### なんでトップコンファレンス?

査読結果がとてもためになる 憧れの研究者と胸を張って話せる 海外インターンのきっかけになる

# Picode:

ソースコードに姿勢データを表す 写真を貼り込める統合開発環境

**ACM CHI 2013** 

**Best Paper Honorable Mention Award** 

加藤 淳, 坂本 大介, 五十嵐 健夫

五十嵐研究室, 東京大学

http://junkato.jp/picode/

